

温泉の利用状況について

泉 質： ナトリウム-塩化物・炭酸水素塩温泉
(低張性 弱アルカリ性 高温泉)

温泉成分の特徴： 炭酸水素ナトリウムを多く含み、入浴すると肌がつるつるすべすべするお湯です。湯上がりが爽やかな温泉です。
(分析場所：下田温泉 50tタンク)

源泉の温度及び湧出量： 50.5℃ 一リットル／分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり (直近成分分析年月日：H29.12.22)

浴槽の種類とその状況： 檜風呂(露天風呂付)、天草陶石風呂
(いずれも温泉水を使用)

循環、かけ流しの状況： かけ流し式
(浴槽に常に新しい温泉を注入してあふれさせています。)

加水の状況： なし

加温の状況： なし

新湯との入れ替わり状況： 約3～4時間程度で入れ替わります。

入浴剤等の添加： なし

衛生管理状況について

浴槽の清掃状況： 毎日完全にお湯を抜いて清掃を行っています。

浴槽水の消毒状況： なし

水質検査の頻度： 日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の防止状況の確認を行うため、年に1回実施しています。
※水質検査証は別に表示

平成29年12月22日

施設名 旅館 伊賀屋

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会